

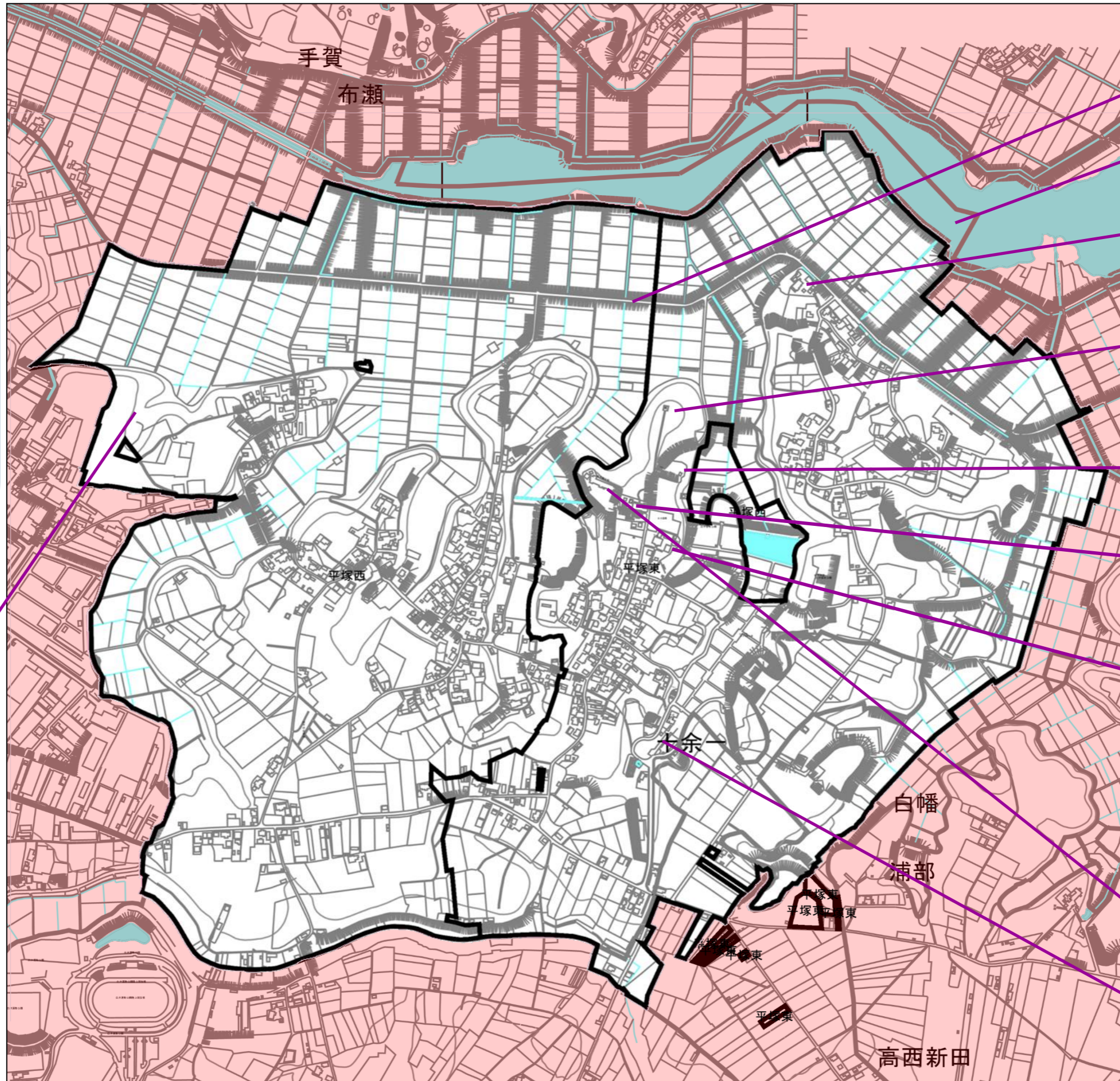
# 第二小学校区 宝物マップ 《平塚》

縄文時代の遺跡もあり、12世紀の香取神宮関係文書には平塚郷と記されている。江戸時代になると白井市域で唯一の大名領で高岡藩主井上氏とその分家の領地であった。

① 小森城跡



発行：ワイワイ広場分科会  
(白井市公民センター)  
電話 047-492-5266



② カンナ街道

③ 下手賀沼

④ 滝田家住宅

⑤ 八幡神社

⑥ NPO 法人しろい  
環境塾ベースキャンプ

⑦ 鳥見神社

⑧ 延命寺

⑨ 旧平塚分校

⑩ 松戸市営  
白井聖地公園

\*この地図は平塚地番の表示ではなく、自治会（平塚東・西）で表記しています。

## ① 小森城跡

地元では城山と呼んでいる山林。中世の築城と推察され、土塁がわずかに残っている。※民地のため道路から確認ください。



## ② カンナ街道

昭和 62 年、「平塚みどり会」の女性たちが印西市と柏市を結ぶ南側路肩に赤と黄色のカンナの球根約千個を植えた。その後会も解散し、平成 30 年に再生の声が上がり少しずつ苗を植えている。

## ③ 下手賀沼

平塚側と旧沼南町側に河岸があり、戦後に道ができるまでは、相方の渡船場であった。江戸時代には、向台、船戸、本郷中台、小森の 5 河岸があり、銚子からの鮮魚が荷揚げされた。



## ④ 滝田家住宅

昭和 44 年 6 月に国の重要文化財に指定され、間口 9 間、奥行 5 間の寄棟づくり、茅葺き屋根が特徴。今から約 350 年前の 17 世紀後半に建てられた古民家である。※ご見学の際は事前に許可を取るか（白井市役所生涯学習課文化班 ☎047-492-1123）または、道路からご確認ください。

## ⑤ 八幡神社



応仁天皇を祭神とし由緒は不詳。長い参道を進むと彫刻に飾られた本殿がある。

## ⑦ 鳥見神社

市内に 7 カ所ある鳥見神社の一つで、饒速日命を祭神。本殿は多彩な彫刻が施され、本殿裏手には岩屋のように露出した古墳の石棺がある。



## ⑧ 延命寺



真言宗の寺院で本尊は地蔵菩薩。境内には県指定文化財の観音堂がある。

寛弘 2 年（1005 年）法印賢澄上人の開基と伝えられ、しろい七福神の大黒天も安置されている。

## ⑥ NPO 法人しろい環境塾ベースキャンプ

緑豊かで安らぎのある景観や豊かな生き物に恵まれた貴重な里地里山を復元・維持して次世代に引き継ごうと活動している団体。週 3 日活動している。

## ⑨ 旧平塚分校



明治 6 年 7 月 2 日に開校し、昭和 29 年 12 月町村合併により第二小学校分校となった。子供たちの減少により平成 15 年に第二小学校へ統合され廃校となった。



## ⑩ 松戸市営白井聖地公園



松戸市が公営墓地として昭和 63 年に開園した。広さ 89,000 m<sup>2</sup>周辺には、既存樹林が残され、多くの緑に囲まれている。特に入口からの桜は見事。